

機械加工技術者研修
製図の見方・読図能力向上研修

【研修の目標】本セミナーでは、製作図を読むために必要な知識の習得を図るとともに機械加工従事者が加工効率の視点から設計者へ提案できる力の養成も目指します。

【受講対象者】機械加工に従事（従事予定含む）し、機械製図の基本技術（見方・読図能力）を習得したい方

【日 程】令和3年7月27日（火）・28日（水）
午前9時～午後5時（昼休憩1時間含む）

【研 修 会 場】高知市布師田3992－3「高知県工業技術センター 2F 研修室」

【講 師】機械・プラント製図1級技能士 浜田昌宏 氏
（元セイレイ工業（株）取締役開発部長）

【実 施 内 容】座学研修となります。（※日程と内容と若干ずれる場合があります。）

日程	カリキュラム
7/27 （火）	・図面とは、製図規格 ・投影法、第三角法 ・図形（線の用法、投影図の表し方、断面図の表し方、特別な図示、図形の省略） ・寸法（表示、補助記号、テーパーと勾配、穴の表し方、他）
7/28 （水）	・寸法公差（用語の意味、寸法と許容限界の表し方、長さ寸法の普通許容差） ・はめあい（種類、IT 基本公差、表示の仕方、記号の見方） ・面の肌（表面粗さ、指示記号） ・幾何公差（種類、表し方） ・ねじ（一般事項、図面方法、表し方） ・材料記号（鉄鋼の材料記号、非鉄金属の材料記号） ・総合（図面実例による読図）

【使用図書】『JIS にもとづく 標準製図法（第 15 全訂版） 理工学社』は主催者側で手配します。